

新着情報

No.262 2024年 1月号



葉牡丹



(D-7-4-45)

DVD 「新・発達障害の理解と支援 ショートバージョン」

アローウィン / 23分 / 2023年

ドラマ仕様のよく見かける事例を介して、子どもがなぜそのような行為・行動を行うかという多くの原因の提示と支援方法を解説。

- A. IDD 知的障害（知的発達障害）／知的発達症
- B. CD 言語障害（コミュニケーション障害）／言語症
- C. ASD 自閉スペクトラム症
- D. ADHD 注意欠如・多動症
- E. LD 学習障害／限局性学習症
- F. DCD 発達性協調運動症



(D-2-8-51)

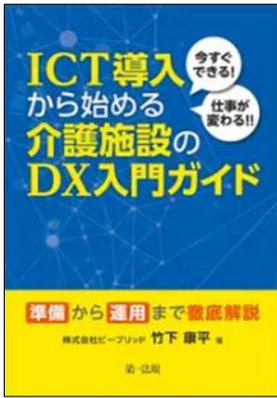
DVD 「ごぼう先生×リムジカ 昭和の演歌で 昼食前の誤嚥予防体操 （レクリエDVDブック）」

世界文化社 / 51分 / 2023年

昭和のなつかしい演歌に合わせて、楽しく誤嚥予防体操！
パタカラ発声 「河内おとこ節」「帰ってこいよ」
いうあべー体操 「よこはま・たそがれ」「北酒場」
長い発声・短い発声 「津軽海峡冬景色」「人生いろいろ」
歯科衛生士がしっかり監修しているから安心！
介護施設でも、ご自宅でも利用できる。



「ICT導入から始める介護施設のDX入門ガイド 今すぐできる！仕事が変わる！！ 準備から運用まで徹底解説」

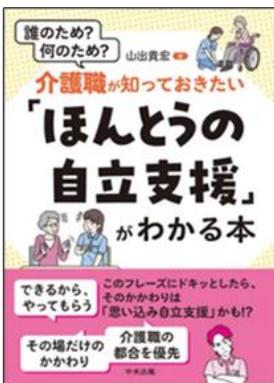


(A13-160)

竹下 康平 著 / 第一法規

介護施設のDX化に欠かせないICTについて、導入方法にとどまらず、導入後にどのように運用していけばよいかまでを徹底的に解説している入門書。さらに、科学的介護（LIFE）を施設で活用するための取り組み方も解説。

「誰のため？何のため？介護職が知っておきたい 「ほんとうの自立支援」がわかる本」



(A2660-577)

山出 貴宏 著 / 中央法規出版

できるからやってもらう？現場では「自立支援」が思い込みで誤解されたり、介護職の都合で曲解されるケースが多い。マンガや事例を通し、「思い込み自立支援」を「本来の自立支援」へ見直す具体的な対応とヒントを解説。



(A2661-611)

「認知症の人の“困りごと”解決ブック 本人・家族・支援者の気持ちがラクになる90のヒント」

- 稲田 秀樹 / 著
- 中央法規出版

言葉や行動の背景を探ることから、困りごとを解決するヒントを紹介。認知症ケアにかかわる全ての人必携！



(A2841-259)

「発達障害「グレーゾーン」生き方レッスン (SB新書)」

- 岡田 尊司 / 著
- SBクリエイティブ

ときには障害以上に生きづらさを抱えやすいグレーゾーン。最新の知見と豊富な臨床経験から導き出した具体的な指針が満載。



(A75-242)

「ボランティアの教科書 できるときにできることを できる人がやればいい」

- ツノダヒロカズ / 著
- ごきげんビジネス出版

ボランティアに一步踏み出せない方、入口で迷っている方たちに向けて。



(A2660-574)

「基本解説と事例でよくわかる 伝わる介護記録の書き方」

- 鈴木 真 / 著
- 日本能率協会マネジメントセンター

利用者および利用者の家族にとって最適なサービスのための介護記録の書き方がわかる本。



(A40-323)

「子ども家庭福祉論 第4版」

小崎 恭弘 ほか 編著 / 晃洋書房

子どもたちの幸せは、子ども家庭福祉の充実の基盤の上に成り立つものである。好評の第3版をもとに、法改正・制度改革を踏まえて内容を刷新し、新たに「子どもと非行」の章も追加。子どもたちの尊厳や生活を守り、そして未来を育てる専門職を目指す人たちへの一冊。



(A42-216)

「言葉かけから見直す「不適切な保育」脱却のススメ 保育者の意識改革と園としての取り組み」

菊地奈津美 ほか 編著 / 中央法規出版

日常の言葉かけやかかわりに、不適切な保育が生まれる芽があるのではと考え、日々の保育から見直すことを提案。不適切な保育を防ぐために組織として取り組みたいと思っている管理職の方に有用な一冊。



(365-53)

「生きづらさについて考える (毎日文庫)」

- 内田 樹 / 著
- 毎日新聞出版

今の日本の社会はとても風通しが悪い。誰もが「生きづらさ」を感じている…。「自分が機嫌よくいられる場所」を見つけよう。



(A264-377)

「今日は何の日? 365 1~3月編 令和版」

- 妹尾 弘幸 / 監修
- QOL サービス

1日2ページの内容で、情報が盛りだくさん! 365日分の「今日は何の日?」を季節ごとに分けて紹介。



(A21-182)

「健康で文化的な最低限度の生活 12」

- 柏木 ハルコ / 著
- 小学館

“生活保護”ケースワーカー奮闘劇!“貧困ビジネス編”遂に完結そして、この国が見えていない困窮が露わになる、新章開幕!



(A2864-165)

「ちょい足しことば帳 さりげなく品と気づかいが伝わる」

- 今井 登茂子 / 著
- 朝日新聞出版

普段の表現にひとことプラスするだけで、あなたの印象や信頼感がアップ。簡単に効果絶大な話し方を紹介



(A2661-609)

「80歳からでも間に合う 認知症がみるみる遠ざかる食べ方大全」

- 古和 久朋 / 著
- 文響社

今日の食事が10年後の脳を作る!最新の医学エビデンスで分かった脳を守る食習慣を紹介。



(A274-166)

「障がいのある子の安全教育と対策 防災・防犯・交通安全・事故予防」

- 宮田 美恵子 ほか / 著
- 晃洋書房

障がいのある子の防災・防犯・交通安全・虐待防止等の安全教育・対策の具体的な手法を解説。

研修関連おすすめ図書紹介

◆研修：社会福祉史の市民講座

「わかくさ保育園の誕生とあいりん地域の児童対策の歴史について」

◆日時：令和6年1月20日（土） 午後2時～午後4時

研修関連図書



『子どもたちがつくる町 大阪・西成の子育て支援』（A40-304）

村上 靖彦 著 / 世界思想社 / 2021年

「日雇い労働者の町」と呼ばれる大阪・西成。生活保護受給率は23%（2019年）にのぼる。この町で型破りな子育て支援活動をする5人にインタビューし、自発的で変化に富んだセーフティネットを紹介する。

第2章 すき間を見つける視線——「わかくさ保育園」の西野伸一さん

◆研修：「ディスレクシアを持つ子ども達への正しい理解と啓発」

◆日時：令和6年1月30日（火） 午後2時～午後5時

研修関連図書



『ディスレクシアでも活躍できる 読み書きが困難な人の働き方ガイド』

藤堂 栄子 編著、エッジ 著 / ぶどう社 / 2016年 （A2841-257）

読み書きが困難なディスレクシア（DX）でも、自分らしく生き延びる方法とは？ DX会メンバー4人が、それぞれの学生時代や初めての就職、再就職について語るとともに、そのヒントを示す。



『DX型ディスレクシアな僕の人生 「読む」「書く」は苦手だけど 10人に1人はディスレクシア』（A2841-151）

藤堂 高直 著 / 主婦の友社 / 2012年

10人に1人とも言われる、「読む」「書く」の困難を抱くディスレクシア。生きづらさを感じながら16歳でディスレクシアと診断され、世界に羽ばたいていく若者の冒険に満ちた自伝。

大阪市社会福祉研修・情報センター 2F 図書・資料閲覧室のご案内

◆開室時間：月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時

金曜日 午前9時30分～午後7時

◆休室日：日曜日・祝日（土曜日は除く）・年末年始

※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご提示ください。（運転免許証・健康保険証など）

◆住所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

◆電話：06-4392-8233

◆URL：<https://www.wel-osaka.com>

（↑DVDリストのダウンロードや、図書の検索ができます）

